

第二十七回婦人週間 — 会議員募集 —

急速に変化する今日の社会にあつて、婦人の果たす役割はさらに重要性を増しています。

四月十日は、我が国婦人の最初の参政権行使の日であり、一週間の全国的に婦人週間が展開されます。千葉県婦人少年室では、第二十七回婦人週間及び国際婦人年にちなみ、婦人会議を開催することに、会議員を次のような方法で募集いたします。

▽場所 千葉県職員会館

▽テーマ 男女の平等と婦人の社会参加のすすめ

▽講師 弁護士 渥美雅子

▽申込資格 県内在住の二十才以上の男女

▽申込方法 千葉市松波三の十一の三、千葉県婦人少年室にハガキで三月三十一日までに申込んでください。

▽日時 四月十一日、午後十二時三十分から午後四時

お知らせ

◎結婚

- (長塚) 藤田 清—伊藤絹子
- (宮内) 鈴木勝弥—仲村幸子
- (尾垂) 岩沢清隆—菅谷節子
- (芝崎) 土屋 進—山田みち子
- (木戸) 大木岩男—石毛正代
- (古屋) 越川俊夫—石井康子
- (入) 伊橋芳広—青木靖子
- (新井) 鈴木克己—山崎邦子
- (関) 椎名正博—唐沢京子
- (白磯) 鈴木正吉—鶴沢とき子
- (富下) 布施美雄—吉田イツノ
- (宝米) 土屋 豊—越川政江
- (篠本) 関川秀吉—霞つね子
- (芝崎) 土屋隆司—椎名幸子
- ◎お誕生
- (作間内) 戸田雅博 長女 雅美

全国春季火災予防運動

二月二十八日から三月十三日

- (五ノ神) 伊橋 昭 長女 裕子
- (辻) 実川勝利 長女 美枝
- (尾垂) 伊藤章一 二男 照章
- (宝米) 土屋正己 長女 美和子
- (尾垂) 伊藤 博 長女 めぐみ
- (辻) 渡辺秀雄 長女 和子
- (関) 市原敏雄 二男 国雄
- (古屋) 越川 傳 長女 芳恵
- (作間内) 鈴木 博 長女 貴子
- (傍示戸) 鈴木茂昭 長男 淳
- (尾垂) 伊藤洋一郎 長男 一彦
- (辻) 山下徳造 長女 陽子

私のひとこと

宮内 越川 福子

家庭から出るいろいろなゴミの集取については、町からもたびたびご注意があったように承知しておりますが、まだ町を歩く時、ゴミ集取の日ではないのに臭気ぶんぶん、とした生ゴム等、犬猫の好餌となっているのを見ます。

危険物等は一カ月一回の集取なのに紙袋や段ボールの箱に入れて山積みになっているようです。

町的美観もさることながら、近くの家のかたがたの迷惑、そして通行の人々の不快さを考えて、決められた日時を皆んで守り、少しでも快適な暮しをしたいと思

文芸

俳句・短歌

俳句

大木浅治郎
初日の出松の緑や新庁舎
川野 稔一
輪飾りや磨き上げたる耕耘機
せつ子
拍手に傘の雫や初詣で
静波子
年金に局賑はしき老の春
加瀬 米子
初髪にジャスマミン香る娘や眩し

不 求

ふくらむで並ぶ夫婦の寒雀
佐々木梅子
結い上げし髪の色あらたにむかふ年

加瀬 木点

生活守る庁舎新し卯の睦月
伊藤 幸枝
子供等にせがまれてとるカルタかな

二藤志づ子

神前に襟足細き初島田
越川 二郎
微意送る当地の品に賀状添え

平山 増雄

元旦や待たざる人の年賀状

越川 福子

粧いて見し初鏡五十なる
鈴木 つね
肩あげて成人の日の主張かな

越川起彌子

負いし児の鼓動難なし寒に入る
椎名しげる
丈高き子と呼びとめて供餅

鈴木ただし

新年の未だなじまぬ日記かな
藤代 敏子
卯の初春に竣つ芽出度さや新庁舎

晴 史

荒らくれし手も祝盃の新庁舎

初詣での團回り来て夕寒き露店

に子等と甘酒をすすりぬ
竹内 紀葉
ひらけゆく光と仰ぐ新庁舎昭和五十年早春の天

鈴木 不 求

拓け行く町に住いて百姓吾は麦踏み作ら新庁舎見る
静波子
初山に入りて椎茸の精を俵る斧のこだまに日の廻り来し

越川 福子

成人せし子等はそれぞれ言挙て正月の宴いよいよさかる

短 歌

吉利 さた